

●Windows11 アップデートでの NAS アクセスできない時対処法①

TeraStation/LinkStation の旧機種では SMB1.0 にしか対応しておらず、SMB1.0 を有効化することでアクセスできるようになります。

NAS 機能を利用可能にするためには、下記設定を行ってください。

1. 画面左下の Windows ログ(図 1)をクリックし、[設定] (図 2) - [システム] - [オプション機能] (図 3)をクリックします。



図 1

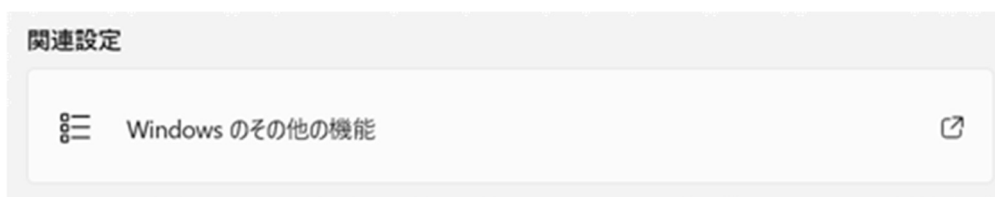


図 2

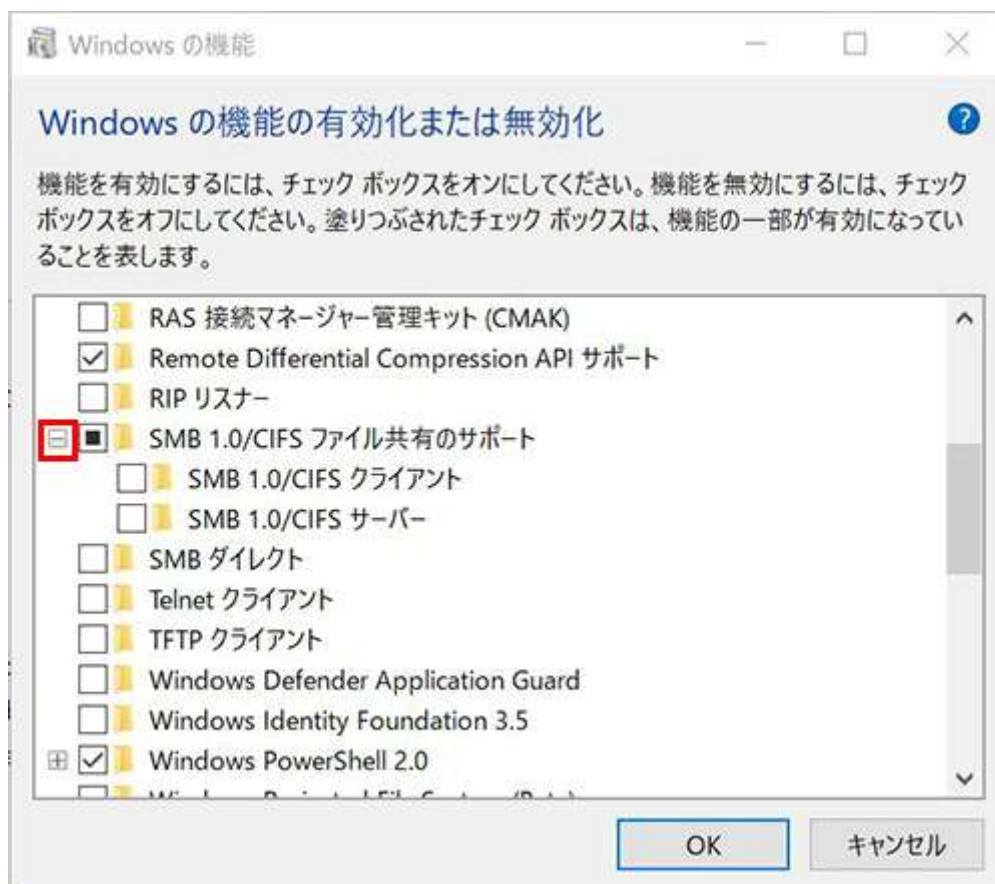


図 3

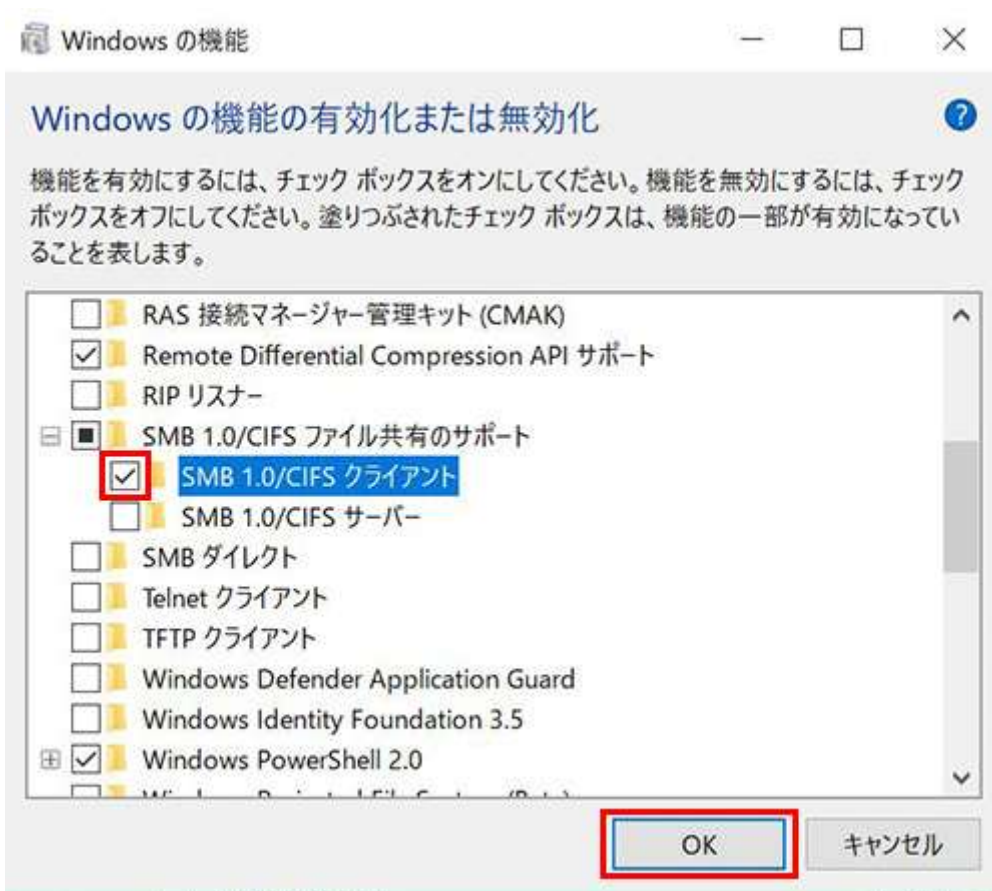
2. [関連設定] の [Windows のその他の機能] をクリックします。



3. [Windows の機能の有効化または無効化] が表示されます。
4. [SMB 1.0/CIFS ファイル共有のサポート] の左側の「+」をクリックして展開します。



5. [SMB 1.0/CIFS クライアント] にチェックを入れ、[OK] をクリックします。



6. 「PC を再起動する必要があります」と表示されたら、パソコンを再起動します。

← Windows の機能

必要な変更が完了しました。

必要な変更のインストールを完了するには、PC を再起動する必要があります。

今すぐ再起動(N)

再起動しない

●Windows11 アップデートでの NAS アクセスできない時対処法②

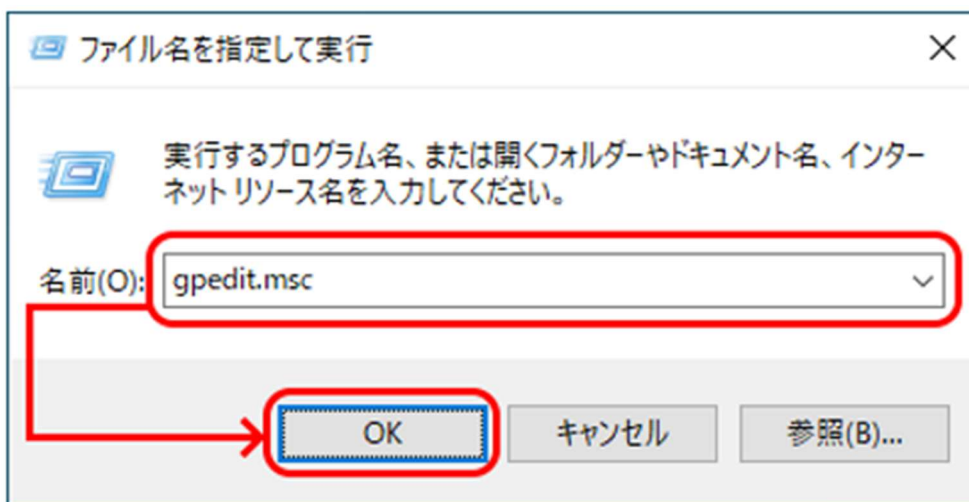
問題が発生している PC で作業を行います。

※再起動が必要となるため、編集中のファイルは事前に保存してアプリケーションを終了しておきます。

1. スタートボタンを右クリックをして[ファイル名を指定して実行]を左クリックします。



2. [ファイル名を指定して実行]画面より、[gpedit.msc]と入力し[OK]をクリックします。



3. [ローカル グループポリシー エディター]画面、左ペインから以下の場所まで展開します。

[コンピューターの構成]

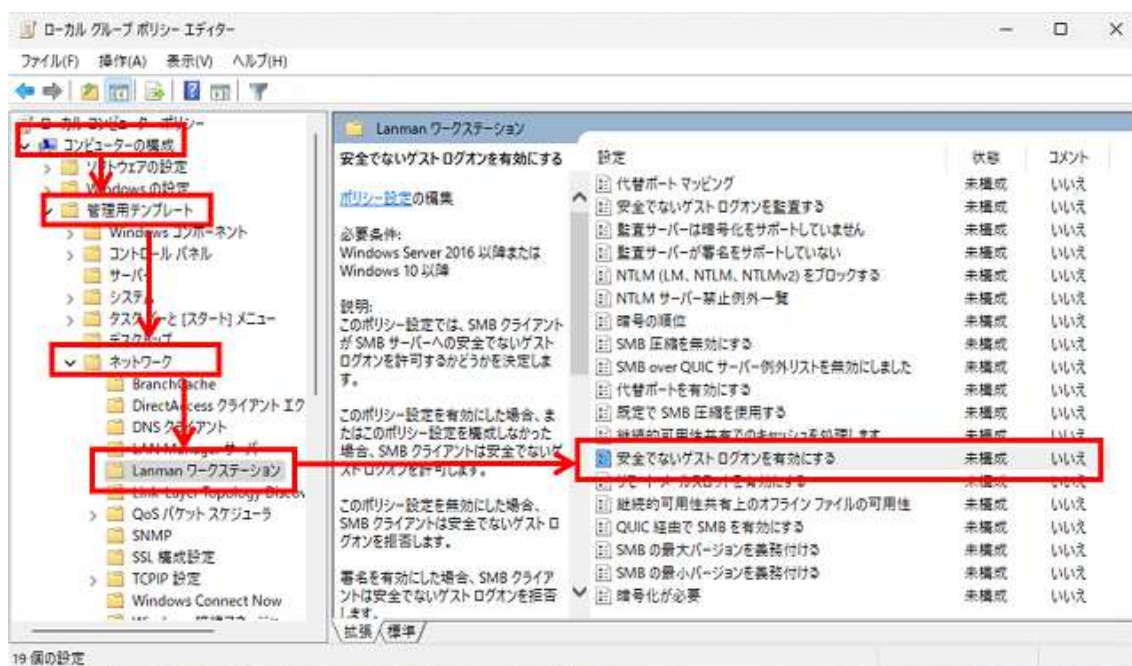
[管理用テンプレート]

[ネットワーク]

[Lanman ワークステーション]

4. 右ペインから[安全でないゲスト ログオンを有効にする]をダブルクリックして開きます。

※[安全ではないゲスト ログオンを監査する]ではありませんのでご注意ください。



5. [有効]をチェックし、[OK]をクリックします。



6. PC の再起動を行い、共有に接続可能になっているか確認します。

7. 接続が出来ない場合、サーバー側で従来の接続情報が残っている可能性があります。

時間をおいて再度接続を試すか、サーバーの再起動の操作をご検討ください。

8. 以上で作業完了です。